委員会審査

一般会計

総務産業・社会文教常任委員会では、７年度一般会計決算の各項目について、９月10日、11日の２日間で、所管による関係資料をもとに慎重かつ詳細に審査を実施しました。

その内容について、両委員長から審査報告があり、主な内容は以下のとおりとなりました。

総務産業常任委員会
公共施設スマートロックシステム導入

委員長　玉川清史（たまがわきよふみ）

歳入

問 法人町民税が、前年比増加している理由は。

答 町内企業の業績が好調だったことによる増加である。

問 長野県地方税滞納整理機構への移管件数は。

答 滞納整理機構への移管件数は12件である。

問 財政力指数と、長野県内での順位は。

答 指数は０・６４６であり、県内で上から５番目、町村では２番目である。

歳出

総務課

問 町職員定数条例に対する現状の職員数は。

答 町条例の定数は１６６名で、令和８年４月１日現在の職員数は１３３名である。

企画政策課

問 公共施設スマートロックシステムを導入した施設数は。

答 各小中学校体育館に導入したほか、びんぐしの里公園や町体育館など10施設である。

問 ふるさと納税の今後の対策は。

答 他自治体との差別化、品質向上、ブランド化を図り、少量パックや価格帯の見直し、商工会等を通じ新たな返礼品の開拓、様々な機会や媒体を活用して周知等の強化に取り組む。

問 複合施設の実施設計に反映された町民要望の主なものは。

答 地元住民説明会等で寄せられた「施設東側の道路（幅員約４ｍ）を約５ｍ程度に拡幅してほしい」との町民要望を受け、実施設計に反映した。

商工農林課

問 千曲川の中州に生息しているシカなどへの対策は。

答 オリやワナによる駆除対策を行いつつ、千曲川流域市町村連携による対策や、千曲川河川事務所に有害獣の住処となる河川敷内のアカシアの伐採などを要請していく。

問 観光振興イベント補助金の内容は。

答 ステキさかき観光協会が企画運営した「ＯＮＳＥＮガストロノミーウォーキングin信州さかき」に対して補助を行った。日本全国各地から１３５名が参加し、約９キロのコースを歩き町の魅力を体感していただいた。

問 鉄の展示館の入館者数と、情報発信への取り組みは。

答 ７年度の入館者数は、６９４６名である。ホームページのリニューアルを行い、観光協会やまちづくり坂城と連携しＳＮＳでの情報発信にも努めている。

建設課

問 水道事業広域化協議会の活動状況は。

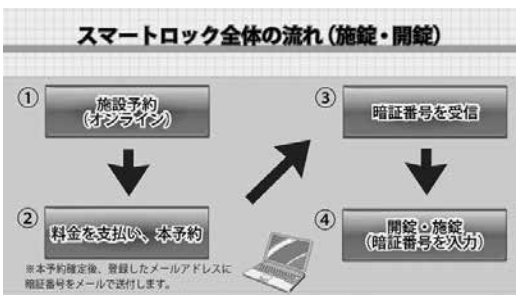
答 ７年度の基本計画の合意・決定後、各団体の住民・議会の理解を得るため、加えて事業統廃合の判断に必要となる「重要協議事項の協議・調整」及び「事業計画（案）」の策定を実施している。

問 空き家バンクで成約となった物件のうち、町外からの転入者の利用は。

答 ７年度の空き家バンク成約物件10件のうち、町外からの転入者の利用は３件であった。

問 デマンド交通乗合タクシーの利用状況は。

答 ７年度末の登録者数は４５６名、年間の利用者数は延べ５０５７名であり、月平均４２１名、１日平均20名の利用があった。



※スマートロックシステムとは、
電子錠により施解錠できるシステムです。